

《 子ども用髪飾りをスッキリ収納 》

女の子がいるご家庭でのお悩み収納の1つに

＼ 髪飾り収納 ／ があります。

我が家の子ども達は今ではだいぶ大きくなりましたが、それでも髪飾りはまだまだ使うモノ。

収納されている中身は年齢に合わせて変化しますが、2年前に作ったこの収納方法は今でもキープされています。

収納の仕組みを

- ・自分に必要なモノを
- ・自分の生活にあった形で作る

そうすると

自然と

- ・出しやすく
- ・戻しやすいが生まれます



そうすることで、さらにその状態をキープしやすくなり、

- ・整った状態が続く
- ・モノの管理がしやすくなる、など広がっていきます。

今回は我が家に合わせた収納方法になりますが、整理する際のポイントにさせていただけると嬉しいです。

【ステップ1 状況の把握をする】

我が家は髪をしばる際、洗面台の鏡を使っていたので
収納は洗面台の引き出しの中に。

収納の位置としてはOK！

問題は、中身がごちゃごちゃで、
必要な時に必要なモノが探せない！でした。
なので、中身の整理を目的にスタート。



【ステップ2 使っているモノを残す】

整理したい場所のモノは一度全部出し、“今使っているモノを残す”作業が大切！
今回も引き出しの中の髪飾りをすべて出し、使っている髪飾りのみ残しました。
(全部出してみると、意外と使わないのに残している…が見つかったりします。)

【ステップ3 モノやスペースに合わせて収納ケースを選ぶ】

ついつい、収納ケースから先に買いがちで
あれ？入らなかった…
これ、何入れよう… となることも。

大切なのは、

- ・収納したい“モノ”に合わせて“ケースを選ぶ”こと

そして、今回はさらに

- ・収納したい“スペース”に合わせて“ケースを選ぶ”ことです。

それらのポイントから、今回はセリアのプッシュタイプのケースを選択。



スペースに
ぴったりフィット！

【ステップ4 誰が見てもわかるようラベルを貼る】

中身が見えない収納ケースの場合、
必須となってくるのは“ラベル貼り”

誰が見ても、誰が使っても使いやすいように！
これは、場所を整える上でも
とっても重要になってくるポイントです。



【ステップ5 使いやすいように収納】

最後は、使いやすいよう収納方法を決めます。

引き出しを開けた時、上から見て一目でわかるように縦収納に。

さらに、ケースが倒れやすいため、

滑り止めを付けたミニブックスタンドでストッパーを作り、取り出しやすい仕組みにしました。



【ビフォーアフター】

今まで中身の把握がしにくく、さらに使いたいモノが使いにくい…状態から一目でわかる状態へ♪

<BEFORE>



<AFTER>



一目でわかると、“戻しやすい”が生まれ、状態がキープされやすくなります。

- ・髪飾りの種類や量、大きさ
- ・どこで使うのか、どんな風に使うのか

それぞれの生活に合わせて、その方法は変わってきます。

そして、自分に合った方法のヒントは毎日の生活の流れの中に隠れています。

ステップ1～5のポイントを押さえつつ、何が必要で、どんなふうに過ごしているかな？

日常を改めて意識し、それぞれの生活にあった収納作りを楽しんでみてください♪